

コバケンとその仲間たちオーケストラ in 茅野

2014年

8月3日(日)

開演 15:00 開場 14:00

茅野市民館マルチホール

主な演奏曲目

- ヴェルディ
 歌劇『アイダ』より「凱旋行進曲」
- サラサーテ チゴイネルワイゼン
- ブラームス ハンガリアン舞曲第四番
- ベートーヴェン 『運命』より第一楽章
- 小林研一郎
 パッサカリアより「夏祭り」
- コダーイ ガランタ舞曲
- モンティ チャルダッシュ
- 合唱曲 (稲門グリークラブ)
- チャイコフスキー
 序曲『1812年』 他

※曲目は変更になる場合もありますので
 予めご了承ください

入場料金(全席指定) S席 3,000円、A席 2,000円、B席 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット窓口 茅野市民館、シマダヤ楽器店、笠原書店本店、平安堂諏訪店、今井書店富士見店
 お問い合わせ 茅野市民館 電話 0266(82)8222 <http://www.chinoshiminkan.jp>
 フロンティア蓼科 電話 0266(77)5375

小林研一郎
 (指揮)

コバケンとその仲間たち
 オーケストラ
 (管弦楽)

瀬崎明日香
 (ヴァイオリン)

稲門グリークラブ有志
 (早稲田大学グリークラブOB)
 (男声合唱)

地元有志
 (吹奏楽)

信州玉川太鼓
 他

出演者全員のボランティア
 によるコンサートです。
 ※出演者に変更のある場合が
 ございます。

撮影：山本倫子

コバケンとその仲間たちオーケストラは、

全ての人々が与えられた命を輝いて生きることができる社会作りを目的としています。

この公演には障がいがある方々もご招待しております。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



主催 蓼科高原みずなら音楽祭実行委員会
 後援 長野県、茅野市、茅野市教育委員会、岡谷市教育委員会、諏訪市教育委員会、下諏訪町教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会、茅野市社会福祉協議会、(財)八十二文化財団、長野朝日放送(株)、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ(7紙)、エルシーブイ(株)
 協賛 トヨタ自動車株式会社
 協力 トヨタ輸送(株)、ヤマハ(株)、ヤマハ音楽振興会、茅野市民館 指定管理者(株)地域文化創造、蓼科フォーラム(東京商工会議所研修所)、茅野商工会議所、フロンティア蓼科

●蓼科高原みずなら音楽祭 その他公演

2014年 8月1日 14:00 みずならホール(蓼科東急リゾート内) 8月2日 14:00 蓼科フォーラム(チェルトの森内)

小林 研一郎 Ken-ichiro Kobayashi 【指揮】

東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科を卒業。1974年第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。世界中の数多くの音楽祭に出演のほか、国内外のオーケストラを多数指揮。ハンガリー国立響音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル音楽監督などを歴任。

ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章（民間人としては最高の勲章）を授与される。2011年文化庁長官賞受賞。2013年旭日中綬章叙勲（指揮者として生前の受勲は初）。

現在、ハンガリー国立フィル、日本フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、ハンガリーリスト音楽院名誉教授、東京藝術大学名誉教授。東京音楽大学名誉教授。

東京文化会館音楽監督。

2005年3月、社会貢献を目的とした『コバケンとその仲間たちオーケストラ』を設立。

コバケンとその仲間たちオーケストラ 【管弦楽】

オフィシャルブログ <http://kobaken-and-friends.at.webry.info>

小林研一郎は、2005年3月スペシャルオリンピックス（以下SO）の趣旨に賛同し、冬季世界大会・長野に於いてSOの公式文化事業の一つとしてコンサートを企画し、これを機に「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立した。

以後、各地で演奏活動を続け、2010年3月NHKホールにて知的障がいのあるメンバーを含むオーケストラ編成の演奏会を行い、その模様はドキュメンタリー番組「オーケストラ生まれる」としてNHKで国内はもとより、海外でも放映され大きな感動と反響を得た。又、サントリーホール及び東京文化会館において美智子皇后陛下ご臨席の下、演奏をさせて頂く光栄を賜わった。

このオーケストラはプロ・アマ・年齢を問わず、活動主旨に賛同する不特定多数の演奏家達とそれを支えるスタッフから構成され、知的障がいのある方々を招いて生の演奏を聴いていただく為にボランティアコンサートを行っている。障がいがある人も同じ空間と時を共有し、「共生できる社会」を実現する為の一助になることを願い、2010年より障がいのある演奏家もオーケストラに参加している。

2011年震災以降、計11回の被災地応援コンサートを東北地方及び関東地区にて行い、被災地学校にグランドピアノ・琴などの楽器を寄贈している。本年11月も福島県、岩手県、埼玉県で応援コンサートを予定している。

ひとりひとは小さな力でも「支え合い、共に生きる」ことで大きなエネルギーが生まれることをオーケストラという集合体で具現することを目指している。2012年よりこのオーケストラが出演するドキュメンタリー映画「天心の譜」（小栗謙一監督）が日本各地で上映されている。

瀬崎 明日香 Asuka Sezaki 【ヴァイオリン】

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学を首席卒業。パリ国立高等音楽院大学院で研鑽を積む。1995年日本音楽コンクール第1位、レウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞など受賞多数。これまでに国内はもちろん欧米のオーケストラと数多く共演している。

トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。

フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウス・コンクール優勝。

ALMコジマ録音より「イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲」「サン＝サーンス ヴァイオリン作品集」のCDをリリース。

「コバケンとその仲間たちオーケストラ」及び「コバケンとその仲間たちプレミアムオーケストラ」のコンサート・ミストレスを務める。千葉市民功労賞受賞。現在、イタリア・ローマ在住。

公式HP <http://asukasezaki.com>

稲門グリークラブ Tomon Gree Club 【男声合唱】

早稲田大学グリークラブOB会が演奏活動を行う時、その対外的名称・団体名を『稲門グリークラブ』としている。

早稲田大学グリークラブは、1907年に早稲田大学校歌「都の西北」制定と共に創立された声楽部を前身とする、早稲田大学の学生による男声合唱団。国内外の男声合唱曲をはじめ、民謡、ポピュラー音楽まで幅広いレパートリーを持つ。オペラ歌手の岡村喬生、コーラスグループ「ボニージャックス」をはじめ、数々の有名OBを輩出している。

早稲田大学グリークラブOB会は、その卒業生で構成。各地で精力的に演奏活動を展開するとともに、現役グリークラブ員学生に対する様々な支援を行っている。

2013年9月、小林研一郎を指揮者に招き、サントリーホール大ホールで演奏会を開催した。

今2014年度にて、早稲田大学グリークラブは創立107周年、OB会創立62周年を迎える。